

アサーティブ コミュニケーション研修

相手も自分も尊重し、
言いづらいことを誠実に伝える

職員の年齢や経験が多様化するなかで、意思疎通に悩んでいませんか？福祉の現場では、質の良い福祉サービスの提供や地域の課題解決に向けて、チームで話し合いながら進めるため、自分の考えや要望を、相手を威圧することなく、また自分自身も萎縮することなく、率直に対等な立場で伝えることが求められます。相手の気持ちを尊重しながらも、自分の主張を誠実に伝えるアサーティブコミュニケーションを実践的に学び、風通しの良い職場を目指しましょう！

受講料
3,000円

令和8年

2月10日(火)

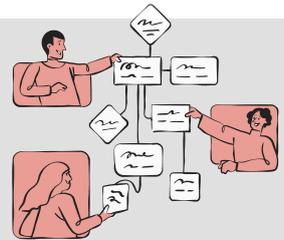
13:30

~17:00

内容

(予定)

- ☑ アサーティブコミュニケーションの基礎知識
- ☑ 自分のコミュニケーションパターンを振り返る
- ☑ アサーティブに「NO」を伝える
- ☑ アサーティブに頼む、注意する



対象 社会福祉施設職員の方

講師

近畿大学 総合社会学部
学部長・教授

堀田 美保 氏

定員 60名

※申込多数の場合は、神戸市
在勤・在住の方を優先し抽選。

大阪大学大学院前期課程、人間科学研究科を修了後、
カナダCarleton大学にてPh.D (Psychology) を取得。
アサーティブジャパン認定講師・理事。著書に『アサー
ティブネス: その実践に役立つ心理学』(2019年)等。



申込 市民福祉大学ホームページ

(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)

会場

こうべ市民福祉交流センター



お申込みページ

※お知らせいただいた個人情報は
研修にかかる事務以外には使用いたしません。



- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ



(左の二次元コードでGooglemapへ移行します)

締切

令和8年1月20日(火)

※締切後の申込についてはお問合せください。

受講生の声



年上の新人職員に業務を指示する
ことに苦手意識を感じていたが、
相手の立場を尊重するアサーティブ
な頼み方が活かせそうだった。

自分のコミュニケーションの癖を
知れたことで、上司に言いにくい事
を伝えるために、自分の言い方をどう
変えれば良いか知ることができた。